



共に守ろう。那覇の街を。

那覇市に居住する市民は、消防団員として、健康な生活を送るために、消防団員としての役割を担っています。その役割は、火災の予防・消火活動、災害時の救助活動、防犯活動など、多岐にわたります。また、地域の防災リーダーとして、市民生活の向上とともに、「みんなのスポーツ」の提唱により、地域のコミュニティづくり運動の普及・振興をはかります。

【入団資格】18歳以上の市在住・在勤で、健康な人 ※面接有り

詳細は警防課までお問い合わせください。
消防局警防課 ☎867・0911

那覇市消防団員募集

講習名	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	上級救命講習
日時	5月26日(火) 9時~12時	5月12日(火) 9時~12時	5月23日(土) 9時~18時
内容	心肺蘇生法 (主に成人)、AED	心肺蘇生法(主に乳児 および小児)、AED	心肺蘇生法 AED 止血法 搬送法など
募集開始	5月18日(月) 9時~ 電話受付のみ	5月1日(金) 9時~ 電話受付のみ	5月13日(水) 9時~ 電話受付のみ
場所	消防局4階 講堂		
対象	市内在住または在勤・在学の人		
定員	※定員に達し次第終了。 ※コロナウイルス感染防止を考慮し、『中止』とする可能性があります。ご了承ください。		
問合せ	消防局救急課 ☎867-1199		

一般市民対象救命講習

令和2年 第1期スポーツ教室

市民が広く生活の中でスポーツに親しみ、健康で明るく豊かな市民生活の向上とともに、「みんなのスポーツ」の提唱により地域のコミュニティづくり運動の普及・振興をはかります。

【開催場所】那覇市民体育館

教室名	開催期間	時間	定員	受講料	対象	内容
幼児体操教室	5月28日~7月9日(全6回/毎週木曜日) ※予備日1回含む	15時~17時	30人	4,000円	4~6歳児 6歳児は幼稚園生に限る	マット・跳び箱・鉄棒・トランポリンなどの幼児体操を中心に、親子でのふれあい遊び運動もあります。
ヨガ教室	5月21日~7月9日(全8回/毎週木曜日)	10時~12時	30人	4,000円	18歳以上 高校生は除く	呼吸法(瞑想)を取り入れ、体幹部の強化と柔軟性の向上を図り、身心のバランスを整えます。
美筋でボディメイク	5月20日~7月15日(全8回/毎週水曜日) ※予備日1回含む	10時~11時30分	25人	4,000円		呼吸法やヨガの動きを取り入れ、コア(体幹部)を中心に気になるウエストやヒップ・太もも、全体を引き締めて、美しくなやかなボディラインを作り上げていきましょう。
ズンバ教室	5月25日~7月13日(全8回/毎週月曜日)	19時30分~21時	30人	4,000円		ラテン系の音楽を始め幅広い音楽を楽しみながら体を動かしてエクササイズ! ダイエット効果・体力・筋力の向上を図ります。ダンス未経験、運動苦手な人も男女問わず楽しんでいただけます。
ママフィット&ベビーマッサージ	6月2・5・12・16・23・26・30日・7月3日(全8回/火・金曜日)	10時~11時30分	15組	6,500円	ベビー 3カ月~6カ月	産後ママの気になる体型をシェイプアップし、ベビーマッサージで親子のスキンシップを図ります。

【申込受付】5月7日(木)~14日(木) 9時~20時

※ママフィット&ベビーマッサージは5月20日(水)~5月27日(水)まで。

【申込場所】那覇市民体育館窓口

☎NPO法人那覇市体育協会(那覇市民体育館内)

☎098-853-6979

【ご注意】※先着順定員に達し次第締め切ります。(窓口受付優先は5月7日(木)の午前9時~10時までとなります。)

※5月7日(木)のみ電話受付は、午前10時からとなります。

留意事項

- 各教室とも申込者が1/2に満たない場合は開講を取りやめる場合があります。
- 自己理由によりキャンセルする場合は、徴収された受講料(保険料含む)についてはお返し致しません。
- 受講中の傷害については、レク保険で取り扱います。
- 全教室、運動制限のない人。
- 幼児体操教室は家族単位での申し込みとなります。

那覇市立図書館

なぽんちゃんのブックトーク

市立図書館キャラクター「なぽんちゃん」

那覇市立図書館のキャラクター「なぽんちゃん」です。今月から季節や行事に合わせて那覇市立図書館に所蔵している本を紹介していきます。ユタサルグトゥ ウニゲーサピラ。

那覇市立図書館は7館あり、664,406冊の資料を所蔵しています*。予約やレファレンスなど、市民のみならずと図書資料をつなげるサービスを行っています。でも、今は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館中です。ごめんなさい。それでは、今月の本をどうぞ。

※2020年3月31日現在、雑誌除く

☎中央図書館 ☎917-3449

『ペコスの母に会いに行く』

岡野雄一 著 西日本新聞社：出版

認知症の母みつえさんと息子である著者との日常をマンガで描いた作品です。人生の最終章に入り、あいまいな記憶も増え、昔と今を混同しながら今を生きる母の姿をせつなくもオモシロおかしく描いています。著者の母に対する優しい想いが随所にあふれ、母親にやさしい言葉をかけてみようと思わせてくれる1冊です。

『わたしとなかよし』

ナンシー・カールソン 作 なかがわちひろ 訳 瑞雲舎：出版

主人公の子ブタの女の子にはすてきな友達があります。お絵かきしたり歯みがきしているときも一緒にいてくれて、転んだときや失敗したときには応援してくれる。そんな頼れる友達って誰かしら? すてきな友達は読者自身にもいることを子ブタが教えてくれます。「母の日」にお母さんへの読み聞かせのプレゼントとして読んであげたら、お母さんが元気になれる素敵な絵本です。

あの日の那覇にタイムスリップ

那覇ハーリー

約600年前に中国から伝わり、毎年、端午の節句の前日(旧暦5月4日)に航海の安全と豊漁、五穀豊稔を祈願して行われ、琉球王朝が大きな行事として重んじていたといわれる「那覇ハーリー」。

明治12年(1879年)の廃藩置県で中断されたが、泊地域の有志が「地バリー」「ハーリー歌」の保存・継承を図り、戦前から戦後にかけても地域行事としてハーリーが開催されていた(写真)。

昭和47年(1972年)に那覇ハーリーの復活をめざし、「泊龍船保存会(後の那覇龍船振興会)」が結成され、中国に昔から伝わる実物大の龍船を再現するため建造費集めに奮闘した。

42名乗りの龍船3隻が完成した昭和50年(1975年)に念願だった那覇ハーリー

今年開催予定だった「第46回那覇ハーリー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら中止となった。

リリーの復活となる「第1回那覇ハーリー」が開催された。

以来、那覇ハーリーは、毎年5月のゴールデンウィークの3日間開催され、那覇の三大祭りの一つとして、沖縄の夏の風物詩となっている。

復活前のハーリー、当時はサバニで行われていた。(1960年頃) 【写真:那覇市歴史博物館所蔵】

DEAR COURT SHIKINA ディアコート識名

この街に新しく、幸せの住まい

識名3丁目には穏やかな時間が流れる暮らし向きなエリア。比較的低層な街並みに「ディアコート識名」は誕生します。

好評分譲中

ここに暮らす人の為にある **ディアコート・クオリティー**だからこその価値づくりを。

Value

- 明るく爽やかな南向き
- 小高いエリアに、地上13階建て
- 1フロア2住戸、全室角部屋

Safety

- エレセキユア エントランスとエレベーター 運動のセキュリティ

Quality

- 安心・安全・オールパナソニック

webからも受付中

☎0120-858-369

☎Mail dc.shikina@okiken-j.co.jp

【事業主】株式会社沖建住宅 本社:那覇市首里石嶺町4丁目51番地2 TEL:098-885-8200 宅地建物取引業 沖縄県知事(第9)第1418号/建設業許可 沖縄県知事許可(特-1)第7204号 【販売代理】株式会社沖拓建設 本社:那覇市首里石嶺町4丁目51番地2-2階 沖縄県宅地建物取引業協会会員/宅地建物取引業 沖縄県知事(第5)第3095号